
情報（国際機関動向）

国際機関・各国の社会保障情報へのアクセス

小島 克久*

I はじめに

わが国では、少子・高齢化、経済格差の拡大などを背景に、社会保障政策の重要性が高まり、医療、年金、介護をはじめさまざまな分野での社会保障の研究が盛んになっている。こうした研究はわが国を対象とするものだけでなく、わが国と諸外国との比較、諸外国を対象とした研究もある。これらは単に国際比較研究、外国の研究にとどまるだけでなく、わが国の今後の社会保障政策のあり方に示唆を与える知見を示しうるものも多い。

諸外国の社会保障制度を研究するには、その制度の仕組みや基礎的な統計の把握が不可欠である。現在、こうした情報は印刷物（日本語、外国語を問わず）だけでなく、国際機関、各国政府や当局がインターネットを通じて直接公開している。政策当局が公表する情報に接することは、諸外国の社会保障制度研究にとって、重要な一次資料にアクセスすることを意味する。本稿では、諸外国の社会保障情報にアクセスするために、どのような情報源があるかについて、まとめることにする。なお、ここで紹介するwebサイトのアドレスは2016年4月に確認したものである。

II 国際機関によるもの

1 経済協力開発機構（OECD）

パリに本部がある経済協力開発機構（OECD）

では、加盟国の経済に限らず、社会保障、教育、労働などの問題を幅広く取り上げ、各種の報告書を公開している。同機構のwebサイトのトップページにある”Topics”のタブから、関心のあるテーマを選んでアクセスすることが出来る。特に社会保障に関するテーマとして、”Social and welfare issues”（社会福祉、格差・貧困など）、”Health”（医療、介護）、”Migration”（移民と関係する政策）等がある。加盟国間の比較が可能な形で整備された統計は”OECD.Stat”にアクセスすることで入手できる。ここでも関心のあるテーマを選択することで、必要なデータをブラウザ上で表示できる。また、表示されたデータのうち、データが必要な国や項目（人数、金額（米ドル表示、各国通貨表示）、割合など）が選択できる。つまり、OECDが公表している膨大なデータベースの中から必要なデータだけを選択できる。そして、Excel形式などでのダウンロードが可能である。

OECD関係webサイト

トップページ <http://www.oecd.org/>

Social and welfare issues

<http://www.oecd.org/social/>

Health <http://www.oecd.org/health/>

Migration <http://www.oecd.org/migration/>

OECD.Stat <http://stats.oecd.org/>

2 ヨーロッパ連合（EU）

ヨーロッパ連合（EU）の統計データベースとして、”Eurostat”がよく知られている。人口・経済・

* 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部第2室長

社会保障などの統計データ、刊行物などを検索でき、ダウンロードも可能である。これとは別にEUは、加盟国の社会保障制度に関するデータベースを構築している。これは、"The EU's Mutual Information System on Social Protection (MISSOC)" と呼ばれている。EU加盟国の社会保障政策のうち、12のトピックス（財源確保・保健・疾病・出産・障害・高齢・遺族・労働災害・家族・失業・最低生活保障・介護）について、法制度、対象者、給付の条件、給付内容等の300以上のカテゴリーについて情報を整備している。データの検索は以下のリンク先（MISSOCデータベース）で、Step1としての国の選択、Step2としてのトピックスの選択を行い、最後にhtml形式での表示、Excel形式でのダウンロードなどを選択することで、ブラウザでの表示やデータのダウンロードが出来る。なお、このデータベースは定期的に内容が更新されている他（過去のデータも利用できる）、英語の他、ドイツ語、フランス語での利用が可能である。

EU関係webサイト

Eurostat <http://ec.europa.eu/eurostat/>
 Social protection systems - MISSOC（紹介）
<http://ec.europa.eu/social/main.jsp?catId=815&langId=en>
 MISSOCデータベース
<http://www.missoc.org/MISSOC/INFORMATIONBASE/COMPARATIVETABLES/MISSOCDATABASE/comparativeTableSearch.jsp>

Ⅲ 各国政府・地域当局によるもの

1 アメリカ合衆国

アメリカ合衆国連邦政府の組織である社会保障局（Social Security Administration）では、世界各国・地域の社会保障制度について情報を定期的にまとめ、これを"Social Security Programs Throughout the World"として同局のwebサイトで公表している。最新年次は地域（アフリカ、ヨーロッパ等）で若干異なるが、webサイトでは地域別に刊行年が並んでおり、これをクリックすると

当該年次現在の各国・地域の社会保障制度についてまとめたPDFファイル、webサイトへのアクセスが可能になる。制度は、「高齢・障害・遺族」、「疾病・出産」、「労働災害」、「失業」、「家族」別にまとめられている。

Social Security Programs Throughout the World
 (U.S. Social Security Administration)

<https://www.ssa.gov/policy/docs/progdesc/ssptw/>

2 その他の国・地域によるもの

欧米の社会保障制度の情報は上記のデータベース等から得ることができる。近年研究が盛んになっている東アジアの場合、その情報を上記のデータベース等からだけで得ることは難しい。そこで、各国、地域の社会保障担当部局のwebサイトに直接アクセスする必要がある。その主なアクセス先をまとめると次のとおりである（いずれも各国現地語のもの。英語、日本語ページがある場合もある）。

【韓国】

保健福祉部 <http://www.mohw.go.kr>
 雇用労働部 <http://www.moel.go.kr>
 女性家族部 <http://www.mogef.go.kr>
 国民健康保険公団（医療保険と介護保険の保険者） <http://www.nhis.or.kr>
 韓国統計庁（統計ポータルサイト）
<http://kostat.go.kr>

【中国】

人力資源和社会保障部（社会保険を担当）
<http://www.mohrss.gov.cn>
 国家衛生和計画生育委員会（医療および人口政策を担当） <http://www.nhfp.gov.cn>
 民政部（社会福祉等を担当）
<http://www.mca.gov.cn>
 中国国家统计局 <http://www.stats.gov.cn>

【台湾】

衛生福利部（医療・介護・社会保障を担当）
<http://www.mohw.gov.tw>

中央健康保険署（医療保険の保険者）

<http://www.nhi.gov.tw>

労働部（労働政策を担当）

<http://www.mol.gov.tw>

内政部（人口政策等を担当）

<http://www.moi.gov.tw>

戸政司（戸籍・人口政策を担当）

<http://www.ris.gov.tw>

統計処（内政部の統計担当）

<http://www.moi.gov.tw/stat>

主計総処（予算、統計を担当）

<http://www.dgbas.gov.tw>

統計

<http://www.dgbas.gov.tw/np.asp?ctNode=6281>

国家發展委員会（政策全般、人口推計を担当）

<http://www.ndc.gov.tw>

（こじま・かつひさ）